

ほけんだより 5月

2024年5月1日
 つちはしほうすいはいくえん
 土橋宝翠保育園
 看護師



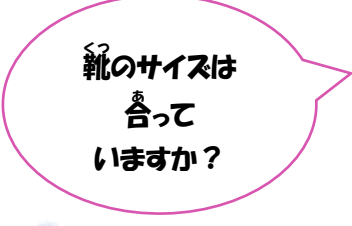
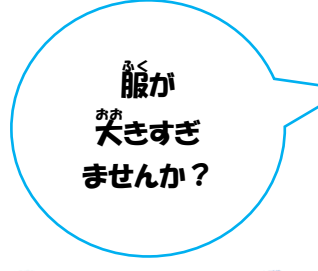
新年度が始まって1カ月が経ち、子どもたちも新しいお友だちと元気に遊ぶ姿が見られるようになってきました。一方で、体や心に疲れが出て、けがをしたり、体調を崩したりしやすい時期でもあります。規則正しい生活をして、元気いっぱいにご過ごせるようにしましょう。

子どものけが！ 体を動かしやすい服装で防ぎましょう

小さな子どもは、次のようなけがをしやすい特性があります。

- ・頭が重く、体のバランスが悪い
- ・夢中になると周囲に注意が及ばなくなる
- ・危険なことを予測できない

一方で、子どもの運動神経の発達は12歳頃まで完了するとも言われており、小さなころから体を動かすことは、その後の成長に欠かせません。体を動かしやすい服装で登園する、サイズの合った靴（足の大きさをより5mm~1cm余裕がある）をはかせるなどのご協力をお願いします。



爪はきれいかな？

子どもたちは様々な物に触れるため、爪の中に汚れが入ったり、伸びていると欠けたりしてしまいます。汚れが溜まると炎症を起こし、爪の病気になってしまうので、手洗いで落としきれない汚れは、お風呂できれいに落としてあげましょう。また、爪が長いとどこかにひっかけて割れてしまったり、お友達を傷付けてしまうことにもなりかねません。おうちでは定期的に切ってくださいようお願いいたします。

※爪は指先と同じ位の長さで一直線に切り、角は爪やすりで丸くします。

スクエアオフ

深爪

バイアス切り

えんいけんしん 園医健診が あいました！

4月19日に全クラスを対象に健診を行いました。結果については今年度より所見のあるお子さまに限り、連絡帳あるいは口頭で保護者の方にお伝えをしております。伝達のないお子さまに関しては所見なしとなります。また、当日欠席で受けられていないお子さまについては次回以降の健診でお知らせ致します。

「行きたくない」登園しぶりにどうする？

入園・進級から1カ月。連休を境に緊張の糸が切れ、突然「行きたくない」と泣いて登園を拒否するお子さんもいるかもしれません。そんな時は、できるだけお子さんの気持ちに寄り添ってあげてください。

共感しながら話を聞く

苦手な活動や友だちなど、原因があるのかもしれませんが。落ち着いて話を聞き、否定しないようにしましょう。

「お昼まではがんばれる？」

「おばあちゃんの家に行く？」

など、選択肢を示して自分で選んでもらうことも大切です。

園で配慮できることもあるかもしれません。困った時はご相談ください。

4月感染症発生報告

溶連菌感染症 流行性角結膜炎

RSウイルス ウイルス性胃腸炎

先月後半頃より乳児クラス中心に胃腸炎症状

でお休みのお子さまが多い状況です。園内だけでなく、ご家庭でも手洗い、うがいなどの感染対策をしっかりと行いましょう。